

別記第3号様式

汚水等排出施設設置（使用・変更）届出書

年 月 日

(宛先) 小樽市長

届出者 住所（所在地）

氏名（名称及び代表者氏名）

北海道公害防止条例第25条（第26条、第27条）の規定により、汚水等排出施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※ 市 町 村 受 付 日 年 月 日	
工場又は事業場の所在地		※ 受 理 年 月 日	
資本金額又は出資金額		※ 整 理 番 号	
就業者数	人	※ 施 設 番 号	
業 種		※ 審 査 結 果	
敷地面積（建築面積）	m <sup>2</sup> ( m <sup>2</sup> )	汚 水 等 排 出 施 設 の 種 類	
用 途 地 域	工専、工業、準工業、商業、住居 その他（ ）	汚 水 等 排 出 施 設 の 構 造 及 び 使 用 の 方 法	別紙1のとおり
主 要 製 品 名		汚 水 等 の 処 理 の 方 法	別紙2のとおり
操 業 期 間		用 水 及 び 排 水 の 系 統	別紙のとおり
作 業 時 間		※ 備 考	
公害防止担当部課（責任者の氏名）			

- 備考
- 1 汚水等排出施設の種類の欄には、北海道公害防止条例施行規則別表第3に掲げる該当の番号及び名称を記載すること。
  - 2 用水及び排水の系統の欄記載について、別紙によることとし、できる限り図面、表等を利用すること。
  - 3 変更届出の場合には、変更のある部分について変更前及び変更後の内容を対照させること。
  - 4 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 5 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

別紙 1

汚水等排出施設の構造及び使用の方法

工場又は事業場における施設番号																							
種類・名称・型式																							
設置年月日																							
使用開始予定年月日																							
構造																							
主要寸法																							
能力																							
使用 方法 の法	1日の使用時間 及び使用回数等	時～時 回/日	時間/回 回/月	時～時 回/日	時間/回 回/月	時～時 回/日	時間/回 回/月	時～時 回/日	時間/回 回/月	時～時 回/日	時間/回 回/月	時～時 回/日	時間/回 回/月	時～時 回/日	時間/回 回/月	時～時 回/日	時間/回 回/月	時～時 回/日	時間/回 回/月	時～時 回/日	時間/回 回/月	時～時 回/日	時間/回 回/月
	季節変動の有無																						
作 業 に 関 連 する 工 程 に 使 用 する 材 料 の 用 量	種 類																						
	使 用 方 法																						
	1日当たりの 使 用 量																						
汚 水 の 排 出 状 況 等 に 関 連 する 施 設 の 水 質	排 水 量	m <sup>3</sup> / 回																					
	排 水 の 質	項 目	pH	BOD (COD) (ppm)	SS (ppm)	油分 (ppm)	その他のもの の含有量 (ppm)	pH	BOD (COD) (ppm)	SS (ppm)	油分 (ppm)	その他のもの の含有量 (ppm)	pH	BOD (COD) (ppm)	SS (ppm)	油分 (ppm)	その他のもの の含有量 (ppm)	pH	BOD (COD) (ppm)	SS (ppm)	油分 (ppm)	その他のもの の含有量 (ppm)	
参 考 事 項																							

- 備 考
- 1 季節変動の有無の欄には、季節的に著しい変動のあるものについてその概要を記載すること。
  - 2 汚水等の状況に時間的又は季節的に著しい変動のあるものについては、参考事項欄にその状況について記載すること。
  - 3 排水の水質のうちその他のものの含有量の項目欄には、カドミウム、シアン、有機リン、鉛、全クロム、6価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、フェノール類のうち汚水等排出施設から排出されるものすべてを記入すること。
  - 4 排水の水質の項目のうちBOD（COD）値は、河川に放流する場合はBOD値、湖沼、海域に放流する場合はCOD値とすること。
- 注
- pH：水素イオン濃度    BOD：生物化学的酸素要求量    COD：化学的酸素要求量    SS：浮遊物質

別紙 2

汚水等の処理の方法

汚水等排出施設の施設番号																	
汚水等処理施設の種類・名称・型式																	
構造																	
主要寸法																	
能力																	
処理方法																	
使用の方法	1日の使用時間及び使用回数	時～	時	時間/回	回/日	日/月	時～	時	時間/回	回/日	日/月	時～	時	時間/回	回/日	日/月	
	季節変動																
汚水等処理施設において反応の用に供する消耗資材	種類																
	用途																
	1日の使用量(平均)																
汚水等の状況	排出量	最大	処理前												処理後		
		平均	処理前												処理後		
	排出水の水质	項目	pH	BOD (COD) (ppm)	SS (ppm)	油分 (ppm)	その他のものの含有量 (ppm)	pH	BOD (COD) (ppm)	SS (ppm)	油分 (ppm)	その他のものの含有量 (ppm)	pH	BOD (COD) (ppm)	SS (ppm)	油分 (ppm)	その他のものの含有量 (ppm)
		処理前															
		処理後															
	総合汚水状況	総合排水口															
排出量及び排出水の水量		排出量 (m <sup>3</sup> /日)	pH	BOD (COD) (ppm)	SS (ppm)	油分 (ppm)	その他のものの含有量 (ppm)	排出量 (m <sup>3</sup> /日)	pH	BOD (COD) (ppm)	SS (ppm)	油分 (ppm)	その他のものの含有量 (ppm)				
		平均															
		最大															
汚水等の処理によって生ずる残さ	種類																
	月間生成量																
	処理の方法																
参考事項																	
添付書類		1 工場又は事業場及びその付近の見取図 2 汚水等の排出施設に係る施設の設置場所を示す図面 3 用水及び排水の系統並びに汚水等の処理にかかる操業の系統の概要を説明する書類															

備考 1 排出水の水质のうちその他のものの含有量の欄は、カドミウム、シアン、有機リン、鉛、全クロム、6価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀のうち汚水等排出施設、汚水等処理施設又は工場若しくは事業場から排出されるものをすべて記入すること。

2 排水の水质の項目のうちBOD (COD) 値には、河川に放流する場合はBOD値、湖沼又は海域に放流する場合はCOD値とすること。

3 放流先欄には、工場又は事業場の最終排水口から河川 (湖沼、海域) までの経路を記入するとともに、放流先の河川名、湖沼名又は海域名を記入すること。

注 pH：水素イオン濃度 BOD：生物化学的酸素要求量 COD：化学的酸素要求量 SS：浮遊物質